

社会福祉法人光朔会オリンピア 議事録

ホーム長	管理者	リーダー

記入日： 2019年5月25日

会議名	グループホームオリンピア篠原第25回運営推進会議	記入者	上野 鋭一郎 印
日時	2019年5月22日(水)14:00～15:00	場所	オリンピア篠原2階
参加者	<p>【入居者】(ユニット1)岡本博子、有川富美子、道家禮子、矢野通子、宗保操、沼田妙子、河田数美、山崎康夫(ユニット2)原野悦、</p> <p>【ご家族】原野和雄(原野悦)、団千恵子(道家禮子)</p> <p>【地域包括】山根真理子・森本千晶(篠原あんしんすこやかセンター)</p> <p>【地域代表】野中茂(自治会)、</p> <p>【社会福祉法人光朔会】山口元(理事長)、</p> <p>【オリンピア篠原】上野鋭一郎(管理者)、井村礼華(ユニット1リーダー)、上尾のぶゑ(ユニット2リーダー)、小倉久美絵(介護士)、石神和子(介護士)、</p>		
配付資料	<p>レジュメ、月刊オリンピア篠原49号・50号(2019年4月・2019年5月発行)、</p> <p>「兵庫・生と死を考える会月例会」案内、グリーンケア公開講座、介護リフレッシュ教室</p>		
議 事			
<p>1.開会あいさつ(上野)</p> <p>新年度を迎え、新元号“令和”がスタートして初めてのオリンピア篠原運営推進会議となる。今年度も、オリンピア篠原はいろいろなことにチャレンジしていく。</p>			
<p>2. 運営推進委員の自己紹介(各出席者)</p> <p>9名の入居者様に出席していただき、それぞれユニークに富んだ自己紹介をされた。</p>			
<p>3. 行事のご報告</p> <p>(井村)2階の皆様は日々それぞれが役割分担して、家事をされている。お部屋の掃除、料理、洗濯と家での生活と同じように頑張っておられる。3月3日にはオリンピア灘に立派なひな人形を見に遊びに行った。また、入院中の方をお見舞いに行ったり、お買い物に行ったりと外出をされている。4月には篠原全員で護国神社に花見に行った。少し寒かったが、お弁当を広げ、おいしく頂いた。皆さん少しずつ春を感じて頂いた。ホーム内でも、カラオケをしたり、イースターをお祝いしたりと楽しまれている。</p> <p>ユニット1の今年度のビジョンは「何事にも皆でトライ！！アクティブなユニットに！！」である。</p> <p>(上尾)3階の入居者の皆様のご様子です。毛糸を指編みで編み込み、きれいなブローチを作っておられた。皆様大変上手で、器用に手を動かしておられた。また、別の日にはドライフラワーアレンジメントを楽しまれた。いずれも入居者様ご家族、ご友人のお手伝いをいただいております。少し暖かい日には、春を求めて散歩に出かけておられる。近隣の梅の花を見たり、護国神社の桜の下でお弁当を広げたりと外出の機会も多くなっている。4月にはロイヤルホストに食事に行くと、偶然山口理事長、山口ホーム長と出会った。色々な所へ外食にもよく出かけている。</p> <p>ユニット2の今年度のビジョンは「心で繋がる温かい場所で～共に支え、共にチャレンジ～」である。</p>			

議事

(上野:管理者)今年度も光朔会オリンピアでは新入職員トレーニング合宿、新入職員研修を受け、4月3日に入職式が行われた。毎年多くの介護士、保育士、栄養士等を迎えるが、今年度はオリンピア篠原も昨年から派遣スタッフとして従事してくれていた、早川介護士と炭山介護士が職員として採用になっている。今まで以上に、オリンピア職員として頑張ってくれることと思う。

4月16日に今年度1回目の消防設備点検と避難訓練を実施した。設備に関しては、正常に作動していることが確認できた。また、避難訓練では火災報知器の操作手順の確認、避難経路の確認を行った上で、入居者の皆様と一緒に消火器の操作手順を覚えてもらった。皆様は真剣に取り組んでおられ、いざという時の心得を再確認することができた。

4. 意見交換

山根氏「『介護リフレッシュ教室』が開催される。今回は「笑いヨガでリラックス」というテーマで行うので興味のある方は参加いただきたい。」

森本氏「4月に採用された。地域の皆様に頼られるようにがんばっていきたい。」

野中氏「先日インテックスのバリアフリー展に行ってきた。あごで操作できる車椅子や段ボールのベッドやトイレと、非常災害時に役立つ物もあった。」

団氏「母(道家様)は愛知県からオリンピア鶴甲のサ高住に入り、オリンピア篠原に入居した。父が愛知県にいたので、少し寂しい思いをしているかも分からないが、ここに入居して、皆さんに優しく接してもらい、感謝している。」

原野氏「先日、また入院してしまったが、早期退院に向けて病院主治医と連絡を取ってくれたおかげで、思った以上に早く退院することができて良かった。入院時は食事が進まなかったが、オリンピア篠原に帰って、少しずつ食べられるようになっており、嬉しく思う。」

5. 閉会ごあいさつ(山口 元:光朔会オリンピア)

○毎年4月にオリンピアの利用者は沖縄旅行をされている。神戸と沖縄は姉妹提携を結んでいる。オリンピア篠原の皆様にも是非行って欲しい。

○5月にスウェーデン リンネ大学から実習生を受け入れる。福祉国家と言われているスウェーデンから実習生が日本の介護を勉強しに来ると言うことは、すごいことだと思う。スウェーデンの福祉には「みんなで一緒に…」と言う、デイサービスのような事業はないとのこと。

○第26回グループホームオリンピア篠原運営推進会議 7月17日(水)14:00-15:00